私立大学受験情報

「大学入試が変わります。」この言葉でピンと来る人は多いでしょう。センター試験の廃止や4技能試験の導入など、ニュースにも取り上げられて有名です。これは今の高1生からのスタートなので、まだこれからのことです。その影で隠れていますが、実はここ数年、大学受験で大きく変わったことがあります。それは私立大学の難化です。

2016年度から、文部科学省が国の施策として、私学助成金不交付の基準を厳格化しました。

今まで、入学定員充足率が1．2倍以上で助成金カットでした。2016年度は1．17倍。2017年度は1．14倍。2018年度は1．10倍。2019年度は1．0倍。これがどれ程の影響力なのかを関西のA大学で説明します。今年の合格者数は24，995人です。対前年度比マイナス3，147人。一割以上のカットです。2015年度から比べると、30，848人の合格者を3年間で24，995人にしています。2割カットです。大学入試は合格点付近に受験生は集まりますが、そこがカットされるわけです。厳しいということは容易に想像することができます。

入試が変わるとき、高校や受験生は非常に大変です。しかし大学側も大変なようです。関東の大学では、右記の規定の1．10倍を超えてしまい数億円の補助金がカットされた大学もあるそうです。しかし、A大学は逆に、1．0倍を割ってしまったようです。非常に慎重な対応をしすぎた結果らしいです。逆に少なすぎて、このままなら別の条件に引っかかる可能性が出てきたそうです。ということは、他大学ほど厳しくはならないのではないでしょうか。これらのことはA大学の入試広報の人から直接聞いた話です。

受験は情報戦の一面もあります。比較的に合格しやすい入試方法。人気が集まっている学部・学科。私立大学の影響が、国公立大学にも影響します。

ただ言えることは、私立大学は想像以上に難化しています。

（齋藤先生）

効率的に学習するには

いよいよセンター試験の出願の時期です。この時期は成績が伸びてくる時期でもあります。夏休みまでに身につけた基礎力と問題演習で培った得点力が発揮され始める頃なのです。学校での模試も増えてきますが、実際に模試の問題を解いていても手応えを感じたり、点数の伸びを実感できたりするはずです。

ただ、まだ思うような結果が出なかったり、点数が伸びていなかったりしても焦らずに模試の見直しをして、できるようになったところ、できなかったところをきちんと把握するようにしましょう。できなかった問題の復習がきちんとできていれば、もう一度、問題を解き直したときにすぐに解けるはずです。解説を見ただけで満足してしまわないようにしましょう。その積み重ねが今後、成果として表れてくるはずです。

受験生にとって、やるべきことは山のようにあり、あれもやりたい、これもやりたいと思うのは当然です。しかし、入試までの限られた時間を有効に活用するためには、どの科目の、どの単元・ジャンルに時間をかければ効率がいいか、その上で何をやらなければいけないのかを考えて取り組むことが大切です。

入試が近づくにつれて悩みや不安も出てくるでしょう。そんなときは担任や担任助手に相談してください。きっと役立つアドバイスをもらえますよ。

（河野先生）

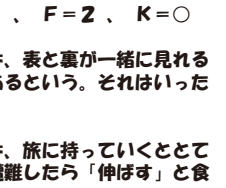
10月以降の学習について

9月が終わり、いよいよ秋です。今年の夏は本当に暑さが酷く、外に出るのも億劫になるほどでした。そんな中、皆さんはよく頑張ってきた校舎に来て、勉強を頑張ってきたと思います。

これからは気候が涼しくなり、非常に快適に勉強ができる環境になります。継続して頑張っていきましょう。

さて10月になると、受験学年の皆さんにとっては演習を積んでいく時期となります。膨大な知識を頭に詰め込むインプット学習を終え、センターまたは二次試験の過去問演習によるアウトプット学習が中心となります。これからどれだけの演習量を積むことができるか。それが勝負を分けます。学校でも東進でも模試が増え、毎週点数に一喜一憂することになるとは思いますが、普段の演習でも模試でも間違えたところをどうフォローするのかが大切です。睡眠時間を削ってまでの学習は逆効果となりますが、起きている時間は全て勉強に費やす気持ちでやっていきましょう。

高1・2生の皆さんは、次年度の授業が10月からスタートします。必要な授業が何なのかは当然人それぞれ違いますが、学年が一つ上がり、授業のレベルは当然皆さん上がります。授業のコマ数は増え、1コマあたりの学習時間も増えます。勉強時間の捻出が大変になると思います。しかしそれも合格した先輩たちがみんな通ってきた道です。憧れの大学に合格した先輩たちもみな、その苦労を乗り越えてきています。しっかり努力を継続していきましょう。



（小倉先生）

幸せ

幸せになりたかったら幸せと言ってみる。「幸せ、幸せ、しあわせ。」5回、10回と唱えているうちに脳は幸せなことを探し始めます。「幸せ、幸せ、しあわせ、…。」我が家があって幸せ、家族がいて幸せ。緑に囲まれて幸せ。庭があって幸せ。車があって幸せ。自転車があって幸せ。学校に行けて幸せ…。幸せの風景が胸いっぱいに広がっていきます。

台風でなぎ倒されたコスモスが、大きく曲がった茎から根を下ろし、先端は新しい緑を芽吹かせ天を仰いでいます。

孟宗竹を、近所の農夫が片付けてくれ、日常が戻って、感謝です。たくさん採れたからとマスカットをいただきました。ありがとうと一粒口に放り込むと、甘酸っぱい幸せが広がります。

夕闇迫る田舎町、ご近所の窓に明かりが一つ、また一つ。夕ご飯のサンマを焼くにおいがただよい、隣の赤ちゃんの泣き声が静まり、気がつけばいつしか虫たちの大合唱。しばらく聞き入ってると、ふうーっとほほに涼しい風が…。「幸せ、幸せ、しあわせ、…。」茜色の空の上、長く尾を引くひこうき雲。誰かとだれかをつないでいく。自然も人々の営みも、日々少しずつ変化しながら、季節は着実に移って行きます。10月も幸せいっぱい吸い込んで、精いっぱいの君になれ！！

（藤枝先生）

2018年10～11月の予定

第一ゼミ・四谷大塚

10月　1日（月）中学入試模擬試験（附属中・文理中対象）（ゼミ小学部）
6日（土）小4生公開組分けテスト（四谷部）
公立中高一貫校適性検査模試（ゼミ小学部）
7日（日）小5・6生公開組分けテスト（四谷部）
14日（日）中3生学力診断テスト（ゼミ中学部）
21日（日）中3生保護者会（13時～14時半）
27日（土）小6生公立中高一貫校月例模試（ゼミ小学部）

東進衛星予備校

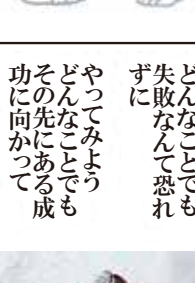
10月　7（日）東大本番レベル模試
14（日）九大・北大本番レベル模試
21（日）受験学年保護者会、京大・東北大本番レベル模試
28（日）全国統一高校生テスト
11月　3（土）全国統一小学生テスト
4（日）全国統一中学生テスト

●10／28　全国統一高校生テスト実施のため受講等での校舎利用は出来ません。
●11／3・4　全国統一テストにより校舎開校時間が変更になります。最終決定次第、校舎にて掲示しますので各自確認してください。

《《ブログ・アーカイブから》》

四谷大塚NET徳島駅前校
2018.9.6のブログより

小1の生徒に出した宿題をみんな頑張ってやってきてくれました！「ねぇねぇ、お父さん（お母さん）これ教えて・・・。」から始まる宿題でしたので、保護者様に感謝しますとともに、お父さん、お母さんに考えられる宿題でしたことをご理解いただいたことで、学校低学年はなんといってもコミュニケーションが大切な時期です。



子どもと一緒に考えてできるだけお父さん、お母さんに発展してほしいと願うようなえさせてあげるようにしましょう。（一部編集しました）

これ、なんだろう？

遠目で見たら、分かるかな？

（1）

（2）

（3）

（4）

（5）

（6）

（7）

（8）

※カラーだと見やすいですよ。廊下に張り出してあるものか、HPにアップされているものを見てみましょう。

<前号の答え>
（1）かつ丼　（2）パラグライダー　（3）ホッチキス　（4）ひよこ　（5）機関車　（6）クレヨン　（7）焼き芋　（8）桔梗

なぞなぞ未来くん

問1）しゃぶしゃぶ、おすし、焼肉。名探偵が一番好きなのはどれ？

問2）次のアルファベットと数字は何かを表しています。○に入る数字は何でしょう？
T＝1　、　D＝1　、　F＝2　、　K＝○

問3）世の中には、表と裏が一緒に見れる不思議なモノがあるという。それはいったい何？

問4）あるモノは、旅に持っていくととても便利で、もし遭難したら「伸ばす」と食べられるという。それはいったい何？

問5）カタカナ2文字が大喧嘩しました。何と何でしょう？

問6）定規君、消しゴム君、ハサミ君、この中で一番お金を貯めているのはだれ？

<前号の答え>
（1）筆（先駆け＝先が毛）（2）じゃがいも（蛇が芋）（3）クスリ（リスク）（4）74（7番目ま行の上から4番目）（5）4（穴の数）（6）10円玉の上に5円玉を重ねる（10円玉の外側の円、5円玉の外側の円＆内側の円で、さんじゅうえん＝三重円）（7）上（あいうえおかきく）

言葉の力　NO.171

「やってみよう」
やってみよう
どんなことでも
失敗したっていいじゃないか
やってみよう
どんなことでも
失敗しない人なんていないんだから
やってみよう
どんなことでも
失敗なんて恐れずに
やってみよう
どんなことでも
その先にある成功に向かって